



1月以降の新型コロナウイルス感染症に関する対応について



令和5年1月10日

新型コロナウイルス感染症の新規陽性者数が増加傾向にある中、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念され、予断を許さない状況です。

第3学期が始まりましたが、引き続き警戒度を高く保ち、新型コロナウイルス等感染症対策の徹底を図りながら、教育活動に取り組んでいきますので御協力をお願いします。

【学校における感染症対策】

- 3密(換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、近距離での会話や発声などの密接)が同時に重なることを可能な限り避けるよう配慮します。
- 多くの児童生徒が手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)の消毒は、毎日行います。
- 外から教室等に入るときやトイレの後、給食の前後などに、石けんと流水により十分に手を洗うよう指導します。(タオルやハンカチ等を必ず携帯するよう指導します。)
- 室内では、原則としてマスクを着用し、咳エチケットを守るよう徹底します。室外等マスクを外して活動するときは、できるだけ距離を空け、近距離での会話は控えるように指導します。

手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に ・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

マスクがない時 とっさの時

マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで 口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

何もせずに 咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみを 手でおさえる

【引き続き御協力をお願いします】

- 毎日の検温、風邪症状を含めた健康観察をお願いします。
- 発熱、風邪症状等がある場合は、登校を控え、自宅で休養してください。また、必ず医療機関へ電話相談・受診をしてください。
- 感染者(PCR検査等で陽性)及び濃厚接触者となった場合は、各担当教頭まで連絡をお願いします。感染した状況を確認させていただきます。